



接続制限機能 利用マニュアル

2023年3月

レッドフォックス株式会社

目次

ご利用の前に	3
概要	4

管理サイト接続制限

IP接続制限：設定の流れ	6
IP接続制限：新規登録を始める	7
IP接続制限：設定項目	8
IP接続制限：設定の編集	9
IP接続制限：設定内容の確認	10
IP接続制限：制限設定後	11
証明書認証：設定の流れ	13
証明書認証：証明書の発行	14
証明書認証：証明書の配布	18
証明書認証：適用ユーザーの指定	19

アプリ接続制限

端末指定：設定の流れ	21
端末指定：適用ユーザーの指定	22
端末指定：アプリから端末利用申請	23
端末指定：管理サイトで承認	24
証明書認証：設定の流れ	26
証明書認証：証明書の発行	27
証明書認証：適用ユーザーの指定	31
証明書認証：認証の有効を確認	32
証明書認証：証明書の配布	33
証明書認証：運用途中から導入する	34
証明書認証：証明書インストール(iOS)	35
証明書認証：証明書インストール(Android)	38
証明書認証：認証(iOS)	40
証明書認証：認証(Android)	41
証明書認証：認証に失敗する場合	42
証明書認証：ユーザー認証状況の確認	43
証明書認証：有効期間と更新について	44

アクセス停止/再開

アクセス停止	46
アクセス再開	47

改訂履歴	48
----------------------	----

本機能の利用開始について

「接続制限機能」のご利用開始にあたり、弊社にて機能有効化を行う必要があります。ご利用の際は、弊社サポートまでご連絡ください。

本機能をご利用可能なアプリバージョン

- ・iOS: 3.13.0以降（ただし、3.56.0未満はサポート対象外）
- ・Android: 3.12.0以降（ただし、3.59.0未満はサポート対象外）

その他注意事項

iOSの場合、Safariが利用できることが前提条件となります。

接続制限機能は、cyzenのセキュリティ強化のための拡張機能です。

■ 管理サイト接続制限

1. IP接続制限

→指定したIPのみ管理サイトにログインすることができます。

2. 証明書認証

→発行した証明書を認証することで管理サイトにログインすることができます。

※1と2のどちらも設定されている場合は、両方が有効である場合に管理サイトにログインすることができます。

■ アプリ接続制限

1. 端末指定(Androidのみ)

→管理者に承認された端末のみアプリにログインすることができます。

2. 証明書認証

→発行した証明書を認証することでアプリにログインすることができます。

※アプリの接続制限では、1と2を併用することはできません。

管理サイト接続制限 (IP接続制限)

管理サイトへのアクセス制限は、IPアドレスによるアクセス制限機能を利用して行います。
設定するまでの流れは以下の通りとなります。

ネットワークの確認

管理サイトにアクセスするPCが利用するネットワーク（※）のIPアドレス帯を確認します。
※お客様固有のネットワークであることをご確認ください。
3G/LTE等のモバイルネットワークではご利用いただけません。

IPアドレス制限の設定

管理サイトの設定画面より、アクセスを許可するIPアドレスの登録を行います。（IPv4/IPv6のどちらにも対応しています）

IPアドレス制限の実施

登録したIPアドレス以外を経由した端末からはログイン・閲覧ができなくなります。

最初は接続制限設定に何も登録されていません。
あらゆるネットワークから接続が可能な状態です。「新規登録」を押して始めます。



まず**現在自分がインターネット接続に使用しているグローバルIPアドレス（※）**を登録し、「有効」に設定します。

設定後は、自分が使用している環境以外からはアクセスできなくなります。

※プライベートIPアドレスを登録しないよう、ご注意ください。

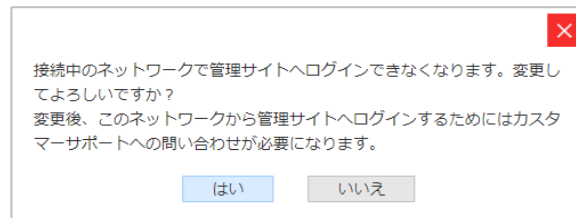
重要！

まず自分が使用している環境のグローバルIPアドレスを登録します。

最初に登録しようとするIPアドレスが接続中のIPアドレスと異なっている場合は、右記の警告が表示されます。「いいえ」を押して設定を修正してください。

自分が使用しているIPアドレスを無効化してしまうと、その後の操作ができなくなります。**設定は慎重に行ってください。**

※アクセスができなくなった場合は、弊社サポートまでご連絡ください。



IPアドレス制限の設定項目と方法は以下の通りです。

新規登録画面



管理サイト：システム管理者

IP接続制限一覧 > IP接続制限新規登録

キャンセル 登録

状態	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
接続制限名 *	<input type="text"/> 0 / 50
説明	<input type="text"/> 0 / 255
IPアドレス *	<input type="text"/> 数字と「.」 「/」のみでご入力ください。 0 / 50

キャンセル 登録

「有効/無効」
を切替

【接続制限名】（必須）
判別しやすい名前をつけます。
（全半角合わせて50字まで）

【説明】
必要な説明を入力します。
（全半角合わせて255字まで）

【IPアドレス】（必須）
アクセスを許可するネットワークのグローバルIPアドレスを
入力します。（半角50文字まで）
※ IPv4/IPv6どちらにも対応、サブネットマスク/プレフィックス可

(IPv4の例) (IPv6の例)
192.0.2.0/24 2001:db8::/32
└──┬──┘ └──┬──┘ └──┬──┘ └──┬──┘
IPアドレス サブネットマスク IPアドレス プレフィックス

ご利用のIPアドレスやサブネットマスク/プレフィックスについては、
ネットワーク管理者に確認してください。

登録ボタンで完了

要確認！ 複数の接続制限を設定しているとき
「有効/無効」設定により、以下の状態になります

有効	指定したIPアドレス以外からの接続は不可
無効	他に有効な接続制限設定がある場合→他の接続制限のみ有効 他に有効な接続制限設定がない場合→すべての接続が可能

状態を「有効」にして設定を完了させると、接続
制限が適用されます。指定したIPアドレス以外
のネットワークからログインしているユーザーは、
次回のログインができなくなります。

「IPアドレス制限一覧」で、各行をクリックすると「IPアドレス制限詳細」の画面になります。

編集 ボタンを押して編集します。

各項目については新規登録の「設定項目」を参照してください。



管理サイト：システム管理者

接続制限名	説明	IPアドレス	状態
tokyo-02	東京オフィス（大手町）	XXX.XX.XX.XXX	無効
osaka-01	大阪オフィス	XXX.XX.XX.XXX	有効
kita-kanto-01	北関東オフィス		
tokyo-01	東京オフィス		

行をクリックでIPアドレス制限の詳細画面

状態	有効
接続制限名	osaka-01
説明	大阪オフィス
IPアドレス	XXX.XX.XX.XXX

IPアドレス制限の編集画面

IP接続制限一覧 > IP接続制限詳細 > IP接続制限編集

状態	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
接続制限名 *	osaka-01 8 / 50
説明	大阪オフィス 6 / 255
IPアドレス *	XXX.XX.XX.XXX 14 / 50

削除はこちら

削除

各項目の説明は前のページ

編集後、更新ボタンで終了

編集ボタンを押す

メニュー「設定」>「セキュリティ」>「IP接続制限」で、登録済みの「IP接続制限一覧」が表示されます。



接続制限名	説明	IPアドレス	状態
tokyo-02	東京オフィス（大手町）	XXX .XX .XX.XXX	無効
osaka-01	大阪オフィス	XXX .XX .XX.XXX	有効
kita-kanto-01	北関東オフィス	XXX .XX .XX.XXX	有効
tokyo-01	東京オフィス	XXX .XX .XX.XXX	有効

上記の表示では4件の接続制限が登録され、うち3件が「有効」に設定されています。「有効」に設定されている3件のIPアドレスからのみアクセスが可能となります。

※ 設定がすべて「無効」になっている状態ではアクセス制限は一切かかりません。あらゆるネットワークからアクセス可能となります。

IPアドレスによる制限が適用されている場合、指定外ネットワークからのログインは失敗し、以下の画面が表示されます。



管理サイト接続制限 (証明書認証)

証明書認証による接続制限設定の流れは以下の通りとなります。

証明書の発行

管理サイトにて、業務端末にインストールする証明書を作成します。作成の際、証明書の利用期間を設定する必要がありますので、事前にお決めください。

証明書の配布 (PC)

作成した証明書を業務端末（PC）にインストールします。
※意図しない端末にインストールされないよう、配布は慎重に行ってください。

制限適用ユーザーの 設定

証明書インストール後、対象ユーザーの有効化を行います。
※証明書配布前に行うこともできますが、その場合、証明書のインストールを行うまでアプリを利用することができません。

管理サイトログイン

管理サイトへの通信が発生したタイミングで証明書認証（クライアント証明書の選択ダイアログが表示）が行われます。
認証が完了すると、通常通り管理サイトをご利用いただけます。

接続制限の実施

メニュー「設定」>「セキュリティ」>「証明書認証」で「証明書一覧」画面になります。
最初は証明書が1つも保存されていません。
「新規発行」ボタンを押して、証明書の発行を開始します。

管理サイト：システム管理者

①

②

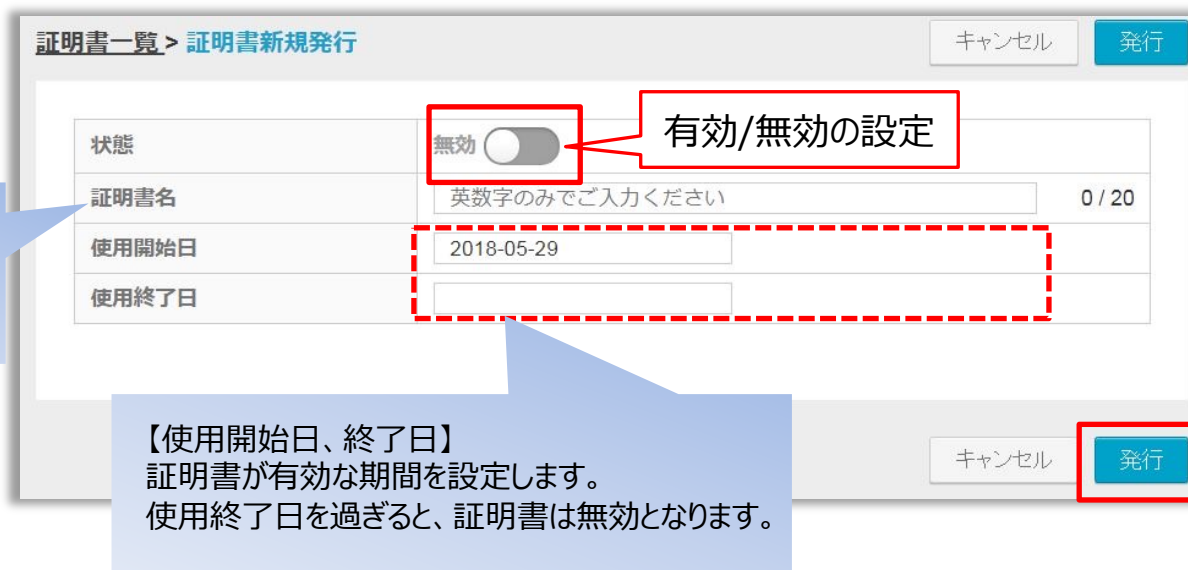
③

証明書を新規発行

証明書名	使用開始日	使用終了日	認証済みのユーザー数	状態	ダウンロード
一致する結果がありません。					

「新規発行」ボタン→証明書新規発行画面で必要な設定を行い、証明書を発行します。


管理サイト：システム管理者



証明書一覧 > 証明書新規発行

状態	無効 <input type="checkbox"/>	有効/無効の設定
証明書名	<input type="text" value="英数字のみでご入力ください"/>	0 / 20
使用開始日	<input type="text" value="2018-05-29"/>	
使用終了日	<input type="text"/>	

【証明書名】（必須）
任意の名前を入力します。
（英数字のみ全半角
含む20文字まで）

【使用開始日、終了日】
証明書が有効な期間を設定します。
使用終了日を過ぎると、証明書は無効となります。

最後に発行ボタン

※証明書の有効／無効の切替、有効期間はあとで変更できます。

最後に「発行」ボタンを押すと、パスフレーズが表示されます。→[次のページ](#)

発行 ボタン押下後、以下の画面が表示されます。

ここで表示されるパスフレーズは再表示されませんので、
お手元のファイル等にコピーして保管してください。あとで各ユーザーに配布します。



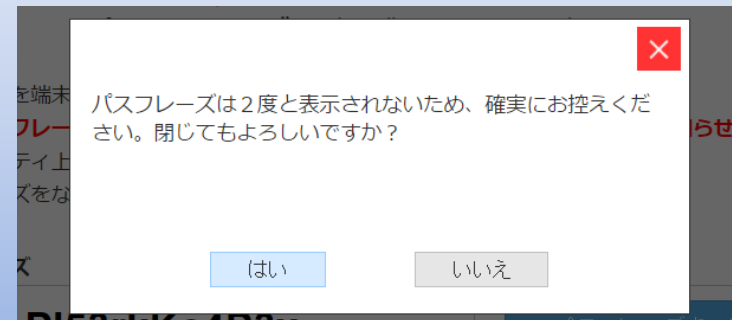
管理サイト：システム管理者



ボタンを押すと
クリップボードにコピーされます

重要！

×で閉じるときに再確認の表示が出ます



証明書を発行した後「証明書一覧」に戻ると、証明書が1件追加されています。



管理サイト：システム管理者

証明書名	使用開始日	使用終了日	認証済みのユーザー数	状態	ダウンロード
test2	2018/02/23	2018/02/24	2	有効	
test	2017/08/28	2018/08/31	0	無効	

ダウンロードは
ここから

複数の証明書を発行する場合は、同様の操作で発行します。

※証明書の配布や管理をする部門がいくつかに分かれている場合は、**部門ごとに証明書を発行し、それぞれで運用**します。

発行した証明書は、以下のいずれの手順で配布を行います。

- ・MDM、PC資産管理ソフト等を用い、強制的にクライアント証明書のインストールを行う
- ・IPアドレス制限、ユーザー認証などを利用したセキュアなサイトを用意して、そのサイトよりインストールを行う

接続制限機能をご利用の際、クライアント証明書は「鍵」に相当するものとなります。制限のかかっていないWebサイトやどこでも使えるメールなどで配布すると、意図しない端末にインストールされてしまう恐れがあります。配布は慎重に行ってください。

「パスフレーズ」も証明書インストール時に利用しますので、証明書とは別途、ユーザーに配布してください。

各端末での証明書のインストール方法


■ MacOSの場合

1. 証明書（***.p12形式のファイル）をダブルクリック
2. Macのキーチェーンアクセスが開くので、キーチェーンでログインまたはシステムを選択する
3. P15で発行したパスフレーズを入力し、「OK」をクリック

■ Windowsの場合

1. 証明書（***.p12形式のファイル）をダブルクリック
2. 「証明書のインポートウィザードの開始」画面で保存場所「現在のユーザー」を選択し、「次へ」をクリック
3. 「インポートする証明書ファイル」画面でファイル名を指定し、「次へ」をクリック
4. 「秘密キーの保護」画面でP15で発行したパスフレーズを入力し、「次へ」をクリック
5. 「証明書ストア」画面で「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択し、「次へ」をクリック
6. 「証明書のインポートウィザードの完了」画面で「完了」をクリック

「セキュリティ管理」>「証明書認証」の画面の「ユーザー認証設定状況」ボタンで以下のページになります。
対象ユーザーについて、証明書の認証を「有効」に設定します。
すべてのユーザーを対象に証明書認証を適用する場合は、一括設定にチェックを入れて「有効」にします。



ここから始める

個別ユーザーを検索します

ここから始める

ここにチェックを入れて、有効/無効を一括設定できます

1件ずつ有効/無効を設定します。

詳細検索ボタンより、「証明書名」「認証が有効/無効」などで検索できます

ここにチェックを入れると、認証済になっていないユーザーを表示します。

検索条件をクリアして一覧表示に戻す

検索実行

一括設定変更	適用	表示件数	10件	1-10 / 29	<	>
ユーザーコード	ユーザー名	認証を行った証明書名	最終認証日時	認証を使う		
<input type="checkbox"/>	000123 市ヶ谷 市子	redfox	2017/08/24 11:52	<input checked="" type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	redfox			<input type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	30525app			<input checked="" type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	000123 市ヶ谷 市子			<input checked="" type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	00201 鈴木健			<input checked="" type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	1020 四ツ谷 五郎			<input checked="" type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	10201 木下康男			<input checked="" type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	10203 工藤章			<input type="checkbox"/>		
<input checked="" type="checkbox"/>	12125 仙川 大次郎			<input type="checkbox"/>		

アプリ接続制限 (端末指定)

端末指定を設定することで、管理者に承認された端末のみアプリにログインすることができます。
設定するまでの流れは以下の通りとなります。

※端末指定はAndroidのみ利用可能

端末指定ユーザー の設定

管理サイトの端末指定画面にて、ユーザー毎に端末指定の「有効」「無効」を設定することができます。

アプリユーザーから 端末利用申請

アプリログイン時に端末申請画面が表示され、各ユーザーから申請を行います。

管理サイトで 承認する

管理サイトの端末指定画面にて、端末利用申請を「承認」もしくは「却下」します。

端末指定の 実施

管理者に承認された端末のみアプリにログインすることができるようになります。

最初は端末指定は全ユーザー無効になっています。あらゆる端末から接続が可能な状態です。端末指定の「有効」「無効」は、ユーザー毎、もしくは対象ユーザーを選択して一括操作で設定することができます。



管理サイト：システム管理者

管理サイトの 設定 > セキュリティ > 端末指定 で「端末指定」の設定や確認ができます。「端末指定を使う」を「有効」にすると、ユーザーは端末指定の承認無しではアプリにログインすることができなくなります。

個別ユーザーを検索します。

ユーザー名 or ユーザーコード
指定なし 検索

ページ内一括処理 適用

表示件数 20件 1-8/8

詳細検索
条件を指定

ユーザーコード	ユーザー名	端末指定を使う	利用OS 端末名	電話番号	申請日時 処理日時	状態	処理
<input checked="" type="checkbox"/>	00001 東京はなこ	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	Android SCV46		2023-01-16 13:59 2023-01-16 13:59	承認済	<input checked="" type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 却下
<input checked="" type="checkbox"/>	00002 銀座さちこ	有効 <input checked="" type="checkbox"/>				未申請	<input checked="" type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 却下
<input checked="" type="checkbox"/>	00003 神田二郎	有効 <input checked="" type="checkbox"/>				申請中	<input checked="" type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 却下

1件ずつ有効/無効を設定します。

ここにチェックを入れ、有効/無効を一括設定できます。

ページ内一括処理

- 端末指定を有効にする
- 端末指定を無効にする
- 申請を承認をする

詳細検索ボタンから利用OSや状態で検索できます。

利用OS
指定なし

端末名
指定なし

状態
指定なし

端末指定を使う
指定なし

申請日
指定なし ~ 指定なし

処理日
指定なし ~ 指定なし

クリア キャンセル 検索

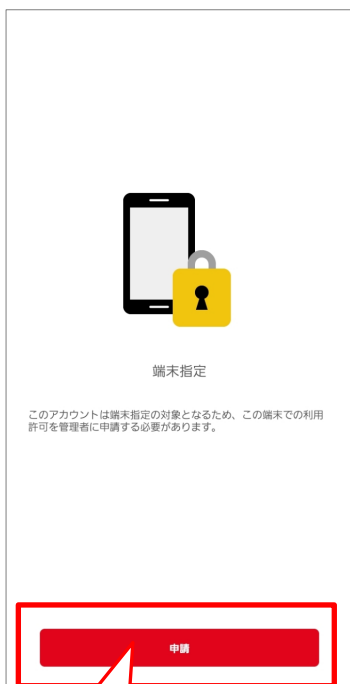
端末指定

端末指定が「有効」になっているユーザーは、アプリログイン後管理者に端末利用申請を行う必要があります。



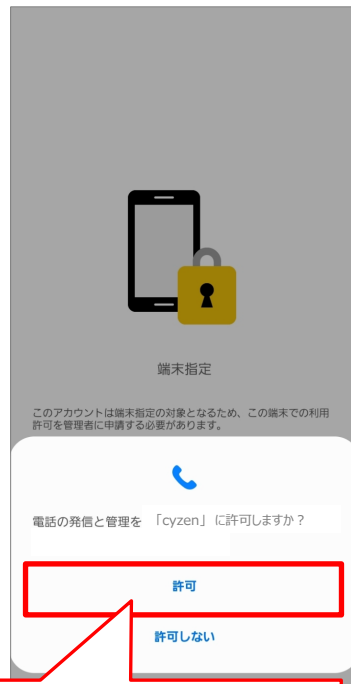
アプリ：端末指定対象者

アプリログイン後
端末指定の申請画面で
「申請」をタップ



申請

電話の発信と管理を
許可するかきかれるので
「許可」をタップ



許可

※許可しないと端末利用申請ができません

管理者の承認待ち
※管理者の操作は[次ページ](#)



申請状況を確認

承認



始める

却下



ログアウト

アプリユーザーから端末利用申請が来た場合、管理サイトの端末指定画面で「承認」もしくは「却下」をタップしてください。



管理サイト：システム管理者

管理サイト 設定 > セキュリティ > 端末指定

ユーザーから端末利用申請が来ると画面右上に表示されます。「確認する」をタップし、承認画面に進むこともできます。

ヘルプ

端末の利用申請を受け取りました。 [確認する](#)

ユーザー名 or ユーザーコード **端末指定** 端末指定を有効にするか承認済の申請を却下した場合、ユーザーが端末で作成した未送信情報は全て削除されます。

指定なし

ページ内一括処理 表示件数 20件 1-8/8

詳細検索
条件を指定

<input type="checkbox"/>	ユーザーコード ユーザー名	端末指定を使う	利用OS 端末名	電話番号	申請日時 処理日時	状態	処理
<input type="checkbox"/>	00001 東京はなこ	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	Android SCV46		2023-01-16 13:59 2023-01-16 13:59	承認 済	<input checked="" type="button" value="承認"/> <input type="button" value="却下"/>
<input type="checkbox"/>	00002 銀座さちこ	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	Android SCV46		2023-02-02 15:43	申請 中	<input checked="" type="button" value="承認"/> <input type="button" value="却下"/>
<input type="checkbox"/>	00003 神田二郎	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	SCV46		2023-02-02 15:31	却下 済	<input checked="" type="button" value="承認"/> <input type="button" value="却下"/>

状態「申請中」となるので、「承認/却下」を選択してください。

アプリ接続制限 (証明書認証)

アプリからのアクセス制限は、証明書を用いて行います。
cyzen利用開始と同時に実施する場合、以下の手順となります。

※すでにcyzenを使用中のお客様の場合は手順が異なり、①→③→②→④となります。（→[詳しい手順はこちら](#)）

① 証明書の発行

管理サイトにて、アプリを使う端末にインストールする証明書を発行します。作成の際、証明書の利用期間を設定する必要があります。

② 制限適用対象ユーザーの指定

対象ユーザーについて、証明書を「有効」にします。「有効」にすると、この時点以降でユーザーは、次のログインまたは同期のときに証明書の認証が必要となります。

③ 証明書の配布

作成した証明書をユーザーに配布・インストールします。
※意図しない端末にインストールされないよう、配布は慎重に行ってください。

④ アプリ起動・認証

アプリを起動し、ログイン・設定同期が発生したタイミングで証明書の認証を求められます。証明書の指定とパスコードの入力で認証が完了すると、通常通りアプリをご利用いただけます。

接続制限の実施

メニュー「設定」>「セキュリティ」>「証明書認証」で「証明書一覧」画面になります。
最初は証明書が1つも保存されていません。
「新規発行」ボタンを押して、証明書の発行を開始します。

管理サイト：システム管理者

①

②

③

証明書を新規発行

証明書名	使用開始日	使用終了日	認証済みのユーザー数	状態	ダウンロード
一致する結果がありません。					

「新規発行」ボタン→証明書新規発行画面で必要な設定を行い、証明書を発行します。


管理サイト：システム管理者

状態	無効 <input type="checkbox"/>	有効/無効の設定
証明書名	英数字のみでご入力ください	0 / 20
使用開始日	2018-05-29	
使用終了日		

【証明書名】（必須）
任意の名前を入力します。
（英数字のみ全半角
含む20文字まで）

【使用開始日、終了日】
証明書が有効な期間を設定します。
使用終了日を過ぎると、証明書は無効となります。

最後に発行ボタン

※証明書の有効／無効の切替、有効期間はあとで変更できます。

最後に「発行」ボタンを押すと、パスフレーズが表示されます。→[次のページ](#)

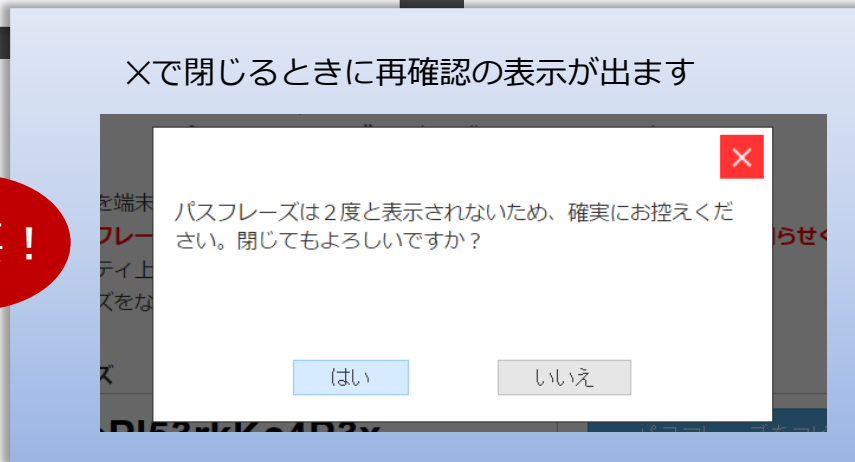
発行 ボタン押下後、以下の画面が表示されます。

ここで表示されるパスフレーズは再表示されませんので、
お手元のファイル等にコピーして保管してください。あとで各ユーザーに配布します。



ボタンを押すと
クリップボードにコピーされます

重要！



証明書を発行した後「証明書一覧」に戻ると、証明書が1件追加されています。



管理サイト：システム管理者

証明書一覧

ユーザー認証設定状況

新規発行

証明書名	使用開始日	使用終了日	認証済みのユーザー数	状態	ダウンロード
redfox	2017/08/20	2023/08/19	1	有効	
180525app	2021/10/20	2022/10/19	1	無効	

表示件数 20件 1-2 / 2

ダウンロードは
ここから

複数の証明書を発行する場合は、同様の操作で発行します。

※証明書の配布や管理をする部門がいくつかに分かれている場合は、**部門ごとに証明書を発行し、それぞれで運用します。**

「セキュリティ管理」>「証明書認証」の画面の「ユーザー認証設定状況」ボタンをタップし、対象ユーザーの証明書認証を「有効」に設定します。
一括操作で「有効」にすることもできます。



ここから始める

個別ユーザーを検索します

ここにチェックを入れて、有効/無効を一括設定できます

ここにチェックを入れると、認証済になっていないユーザーを表示します。

検索条件をクリアして一覧表示に戻す

検索実行

1件ずつ有効/無効を設定します。

詳細検索ボタンより、「証明書名」「認証が有効/無効」などで検索できます

証明書名 指定なし 認証を使う 指定なし

有効な証明書を利用していないユーザーのみ

クリア キャンセル 検索

一括設定変更 適用

表示件数 10件 1-10 / 29

ユーザーコード	ユーザー名	認証を行った証明書名	最終認証日時	認証を使う
<input type="checkbox"/>	000123 市ヶ谷 市子	redfox	2017/08/24 11:52	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	00201 鈴木健	redfox		無効 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	1020 四ツ谷 五郎	30525app		有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	10201 木下康男			有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	10203 工藤章			有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	12125 仙川 大次郎			無効 <input type="checkbox"/>

有効 29件に適用

ユーザーコード

ユーザー名

000123 市ヶ谷 市子

00201 鈴木健

1020 四ツ谷 五郎

10201 木下康男

10203 工藤章

12125 仙川 大次郎

ユーザーへの証明書配布をする前に、再度証明書の「状態」とユーザーの「認証を使う」が有効になっているかどうかを確認してください。



管理サイト：システム管理者

証明書の有効を確認

[証明書一覧](#)で、配布する証明書の**有効設定**と**有効期限**をチェック

証明書名	使用開始日	使用終了日	認証済みのユーザー数	状態	ダウンロード
redfox	2017/08/20	2023/08/19	1	有効	
180525app	2021/10/20	2022/10/19	1	無効	

ユーザー認証の有効を確認

[ユーザー一覧](#)で、「認証を使う」が有効になっていることを確認

ユーザーコード	ユーザー名	認証を行った証明書名	最終認証日時	認証を使う
000123 市ヶ谷 市子		redfox	2017/08/24 11:52	<input checked="" type="checkbox"/>
00201 鈴木健		redfox	2017/08/24 11:30	<input type="checkbox"/>

証明書の設定	ユーザー認証を使う	ユーザー認証の成否
有効	有効	認証に成功 全ユーザーが認証に成功するために、証明書とユーザー認証設定の両方が有効になっている必要があります。
	無効	認証不要 接続制限をしていない状態となります。
無効	有効	認証不要 接続制限をしていない状態となります。
	無効	
有効 (有効な証明書が1枚もない)	有効	認証不要 接続制限をしていない状態となります。 ※ユーザー認証を「有効」に設定していても、有効な証明書が1枚もない場合は 認証不要 となります。ご注意ください。 (くわしくは 証明書の有効期間と更新 を参照してください)
	無効	

発行した証明書は、以下のいずれの手順で配布を行います。

- MDMを用い、強制的にクライアント証明書のインストールを行う
- IPアドレス制限、ユーザー認証などを利用したセキュアなサイトを用意して、そのサイトよりインストールを行う

接続制限機能をご利用の際、クライアント証明書は「鍵」に相当するものとなります。制限のかかっていないWebサイトやどこでも使えるメールなどで配布すると、意図しない端末にインストールされてしまう恐れがあります。配布は慎重に行ってください。

「パスフレーズ」も証明書インストール時に利用します。
証明書とは別途、ユーザーに配布してください。

すでにcyzenを使用中のお客様がアプリ接続制限を導入する場合、ユーザーがログアウトされて使用が中断するのを避けるため、以下の手順を進めます。

cyzen運用途中からアプリ接続制限を導入する場合の手順

STEP1 ユーザーの「認証を使う」を無効に設定して、証明書を発行



STEP2 証明書をユーザーへ配布し、ユーザーがインストール後、「認証を使う」を有効にする

運用の流れ図の4段階を

①→③→②→④
と進むことになります。

ユーザーコード	ユーザー名	認証を行った証明書名	最終認証日時	認証を使う
000123	市ヶ谷 市子			無効
00201	鈴木健			無効
1020	四ツ谷 五郎			無効

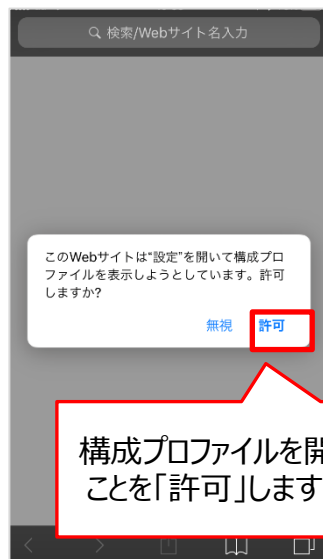
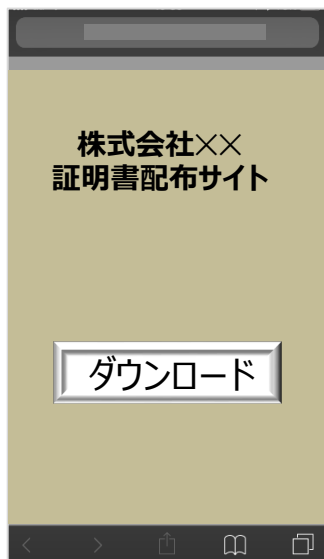
ユーザーへの証明書の配布、各ユーザーによる証明書インストールが完了したら「有効」に切替えます。次のログインでアプリのユーザーは認証が要求されるようになります。

iOSの場合

iOS端末ではSafariで専用Webサイトを開き、証明書をダウンロードします。
※Safari以外のブラウザからは証明書のインストールができません。



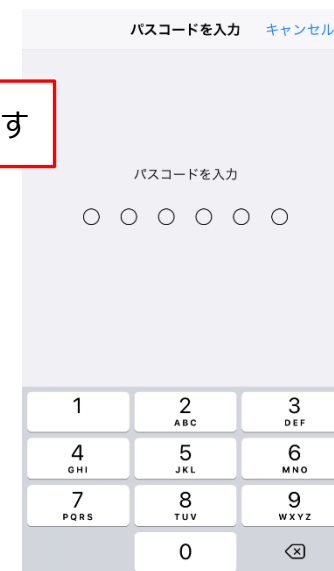
SafariでWebサーバーから
証明書をダウンロードします。



構成プロファイルにて
証明書をインストールします。



端末のパスコードを有効にして
いる場合は入力します。



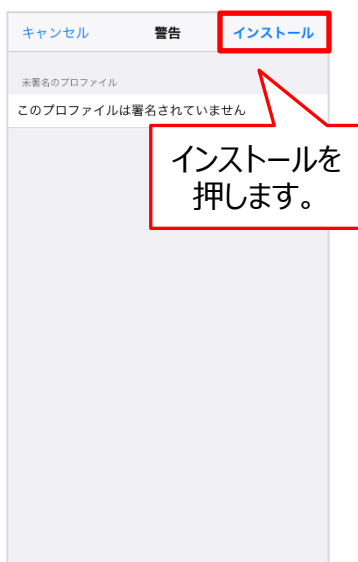
次のページへ
続く

iOSの場合

証明書を手順に沿ってインストールします。
別途、メールなどで受け取ったパスフレーズが必要です。

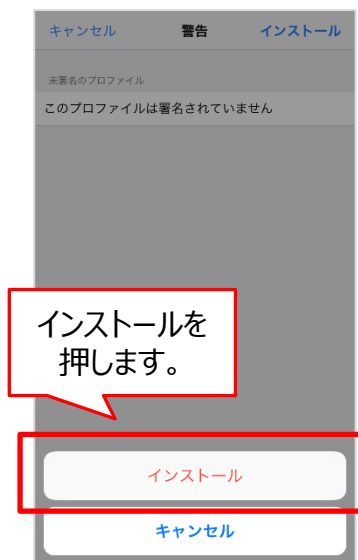


インストールを押します。



前ページの手順
からの続き

さらにインストールを押します。



パスフレーズ(※)を入力して次へを押します。



※ [証明書の発行③の手順](#)
で表示されたパスフレーズを
入力します。

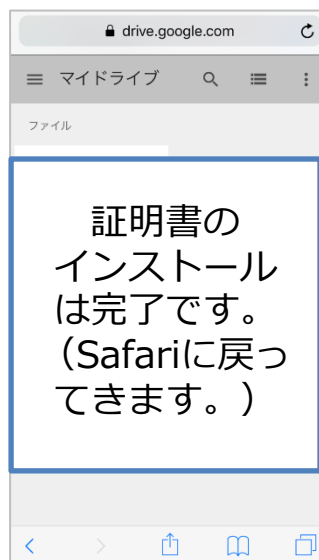
iOSの場合 手順を完了し、端末に証明書がインストールできたことを確認します。



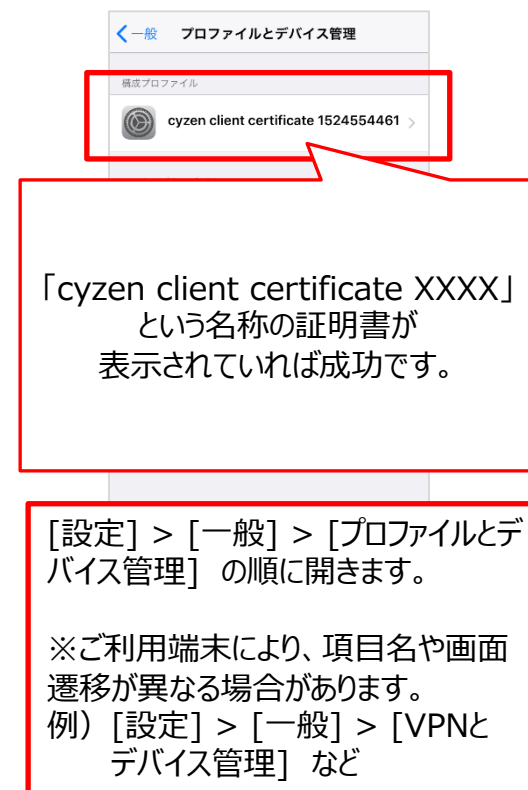
完了ボタンを押します。



インストールの完了です。



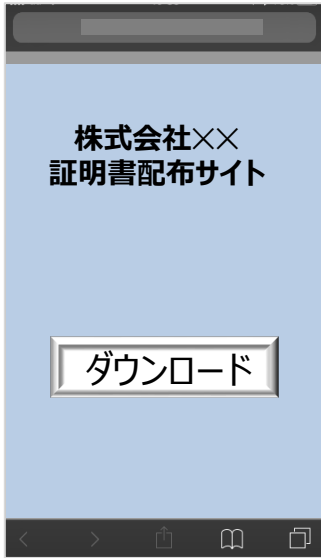
プロフィールとデバイス管理を開きます。



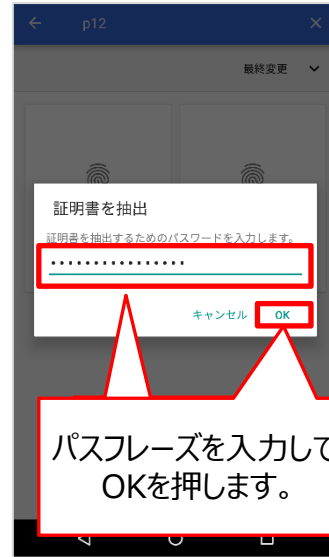
Androidの場合 証明書のインストールを行います。※ ブラウザはchromeが推奨です。



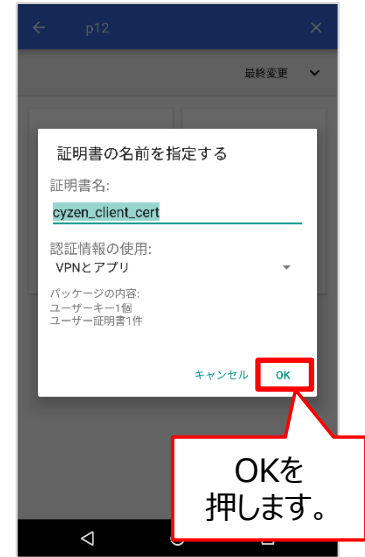
ブラウザより証明書をダウンロードします。



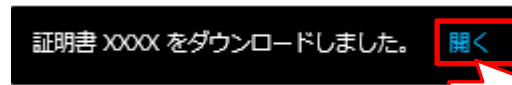
パスワード(※)を入力して次へを押します。



証明書名は変更せず、そのままOKを押します。



ダウンロード後、以下のように表示された場合は「開く」を押してください。



開くを押します

※ 証明書の発行③の手順で表示されたパスワードを入力します。

インストール完了

次のページで確認します



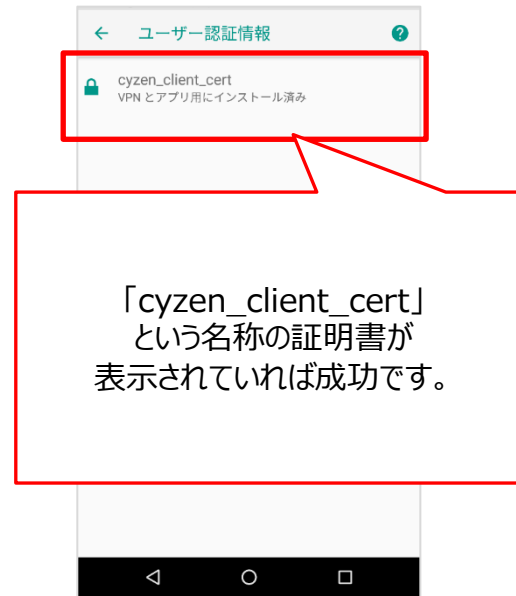
Androidの場合 端末に証明書がインストールできたことを確認します。

Android8以下のお客様は下記操作ができません。次の手順に進んでください。

暗号化と認証情報
を表示します。



ユーザー認証情報
を表示します。



[設定] > [セキュリティ] > [暗号化と認証情報] の順に開きます。

※ご利用端末により、項目名や画面遷移が異なる場合があります。
例) [設定] > [生体認証とセキュリティ] > [その他セキュリティ設定]
> [ユーザー証明書] など

iOSの場合 初回利用時、および一定時間を空けてログインするとき、認証が要求されます。



アプリ：証明書認証対象者

cyzenにログインします。

cyzenのログイン画面です。
id, パスワードでログインしてください。

証明書認証を行います。



認証画面が表示されます。

Safariで認証を行います。



Safariが自動で起動し、証明書を自動で検知します。
「開く」をクリックしてください。

認証完了です。



完了を押すと、cyzenのホーム画面に遷移します。

※ この画面が表示されない場合は、Safariを1度終了してから再度お試しください。
それでもうまくいかない場合は、Safariのプライベートモードに切り替えてお試しください。

Androidの場合 初回利用時、および一定時間を空けてログインするとき、認証が要求されます。



cyzenにログインします。



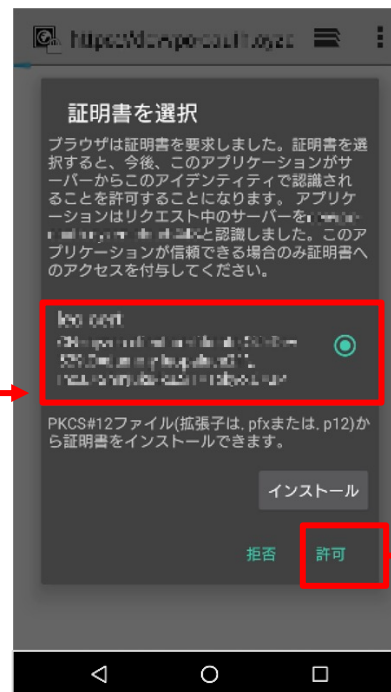
cyzenのログイン画面です。id, パスワードでログインしてください。

証明書認証を行います。



認証画面が表示されます。

ブラウザで証明書を選択します。



ブラウザが自動で起動し、証明書選択の画面が表示されます。インストールした証明書を選択してください。

※ この画面が表示されない場合は、ブラウザを1度終了してから再度お試しください。

認証完了です。



完了ボタンを押すとcyzenのホーム画面に遷移します。

接続制限の認証に失敗した場合、以下の画面が表示されます。



アプリ：証明書認証
対象者

アプリ起動時の認証に失敗する場合



原因①証明書のインストールが行われていない
→証明書のインストールを行ってください

原因②「証明書の選択」にて、「拒否」を選択した
→ブラウザをバックグラウンドから削除し、「再試行」を押下すると再表示されます。再表示後、「許可」を選択してください。

原因③有効な証明書画面で、「完了」ボタンを押下していない
→「再試行」を押下し、改めて認証を行ってください。

アプリ起動時の認証に失敗し、ログアウトする場合



原因①証明書の有効期間が切れた
→有効な証明書のインストールを行ってください

原因②別の端末でログインを行った
→複数端末での利用はできません。

各ユーザーが証明書の認証を行った結果を一覧で確認します。
 特定のユーザーについて確認するときはユーザー検索、詳細検索を使います。

管理サイト：システム管理者

証明書一覧

ユーザー認証設定状況

ユーザー名 or ユーザーコード
指定なし 検索

詳細検索
条件を指定 ▶

ユーザー認証設定状況 ● 管理サイトおよびアプリの認証で証明書を使用します。

一括設定変更 適用

表示件数 10件 1-10 / 29

<input type="checkbox"/>	ユーザーコード ユーザー名	認証を行った証明書名	最終認証日時	認証を使う
<input type="checkbox"/>	000123 市ヶ谷 市子	180525app	2018/05/31 11:52	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	00201 鈴木健	20170802old (削除済み) , 20170823 (削除済み)	2017/08/24 11:30	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	五郎	180525app	2018/05/31 18:11	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>				無効 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	12125 仙川 大次郎			無効 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	200052 新橋士郎			無効 <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ABC123 権 はじめ			無効 <input type="checkbox"/>

証明書名 指定なし

認証を使う 指定なし

有効な証明書を利用していないユーザーのみ

クリア キャンセル 検索

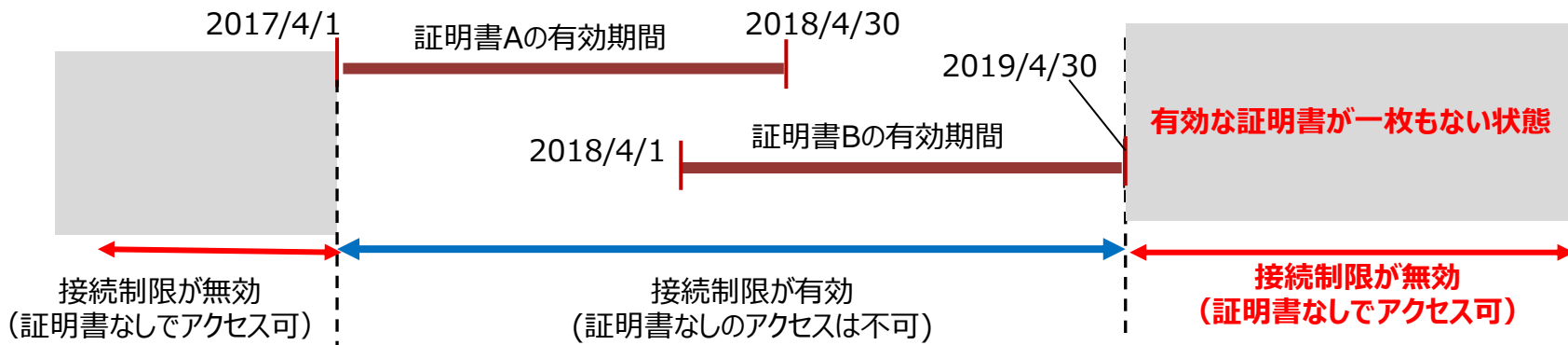
ここにチェックで、認証済になっていないユーザーを表示

認証を行った証明書の名前、
最終認証日時を確認

証明書の定期更新、組織変更対応などによる更新の場合、以下の手順で行います。

1. 古い証明書Aの失効
古い証明書Aの利用終了日を確認、または更新予定に合わせて設定を変更します。
2. 新しい証明書Bの作成
新しい証明書Bの利用開始日を、古い証明書Aの利用終了日より前に設定します。
3. 新しい証明書の配布
新しい証明書を配布し、インストールを促します。

証明書を更新するときは、有効期間が重複するように設定する



証明書が1枚も発行されていない、または、証明書がすべて無効（有効期限切れを含む）の場合、ユーザー設定の「認証を使う」が有効であっても、すべての接続制限が無効となります。このような状態を防ぐため、常に最低2つ以上の証明書の有効期間が重複するように設定してください。

アクセス停止/再開

端末紛失、異動に伴い、特定ユーザーのみ利用を停止する場合は、管理サイトのユーザー管理より、対象ユーザーを利用停止にし、アクセスを制限します。



※一度、利用停止にしたユーザーを、再開することもできます。
利用停止にしても、これまでの報告書等のデータは消去されません。

ユーザー一覧画面

ユーザー +

ユーザーの登録、利用機能の設定を行います。 利用ユーザー数：123 / 1,000

検索 ユーザーを検索 123件

ユーザー	ユーザーコード	電話番号	メールアドレス		
<input type="checkbox"/>	安井 徳彦	000419	090 1234 1234	yasui.tokunori@seirin.c	
<input type="checkbox"/>	安藤 章子	000420	090 2234 1234	ando.shouko@seirin.c	
<input type="checkbox"/>	鎌田 耕介	000421	090 3234 1234	kamata.kousuke@seirin.c	一般 営業部
<input type="checkbox"/>	吉沢 智子	000422	090 4234 1234	yoshizawa.tomoko@seirin.c	一般 営業部
<input type="checkbox"/>	酒井 貞久	000423	090 5234 1234 070 1234 5678	sakai.sadahisa@seirin.c	関東支店 他2件 営業部
<input type="checkbox"/>	小松 友恵	000424	090 6234 1234	komatsu.tomoe@seirin.c	一般 営業部

行をクリックで
ユーザー詳細へ

ユーザー詳細画面

基本情報

[...] をクリック

杉原 理沙

000426

勤務先 03 1234 5678

携帯 090 1234 5678

sugihara.risa@seirin.co.jp

役職 一般

勤務先 関東支店 丸の内営業所

グループ (1)

営業部 一般

ログイン案内メールを送信

利用を停止

利用停止のメッセージが表示されます。
「利用を停止」をクリックして、実行してください。

090 1234 5678

利用を停止しますか？

利用を停止をすると、ユーザーはWebやAppからログアウトされ、ログインできなくなります。利用ユーザー数にはカウントされないため、履歴や報告書を残したまま、利用ユーザー数を確保できます。また利用を停止した後に、利用を再開することもできます。[ヘルプセンター](#)

キャンセル 利用を停止

利用停止したユーザーを再度使用可能にする場合は、
管理サイトのユーザー管理より、対象ユーザーの利用を再開します。



ユーザー一覧画面

ユーザー +

ユーザーの登録、利用機能の設定を行います。

Q ユーザーを検索

「☰」をクリック

☰

詳細検索画面

メンバー属性

グループ

最終利用日

設定状況

OS、Appバージョン

利用機能

「利用停止のみ」をクリック

利用停止

その他の条件

「検索」をクリック

条件をクリア

ユーザー詳細画面

基本情報

「⋮」をクリック

日付	変更内容	備考
2017/6	新規作成	
2018/6	改訂・修正	
2021/9	ユーザー利用停止方法改訂 接続制限方法の修正	
2022/12	管理サイトの証明書認証追加 画面遷移の修正	
2023/1	IPv6対応	
2023/3	端末指定の説明追加	



サービス提供元

レッドフォックス株式会社

東京都中央区銀座三丁目4番1号 大倉別館5階

<https://www.cyzen.cloud>

レッドフォックス 株式会社 カスタマーサポート

.Email:cyzen-support@redfox.co.jp

cyzenはレッドフォックス株式会社の商標です。